

★ 皆勤賞 (小学校・中学校・高校)

加藤さん、関上さん、涌井さんが12か年皆勤

加藤悠理さん(中内出/沼田高校)、関上蒼来さん(藤井/利根商業高校)、涌井優太さん(吹張/渋川青翠高校)の3人が、小学校・中学校・高校の12年間で無欠席の皆勤賞を達成しました。加藤さんと涌井さんはそれぞれの高校で野球部に、関上さんはボランティア活動を行うJRC部に所属。家族の支えと自身の努力で勉強と部活動の両立をはかり、快挙を成し遂げました。

また、涌井さんは高校野球部で出場した秋季大会県予選での優秀な成績が評価され、功労賞も贈られました。



(左から)加藤さん、関上さん、涌井さん(五十音順)

2/9 子ども会卓球大会

子どもたちが卓上で熱戦

子ども会育成会連合会(林康明会長)が主催する第44回子ども会卓球大会が、村社会体育館で開催されました。

大会には、村内6地区の子ども会から12チーム48人の小中学生が参加。

子どもたちは、卓上の球を真剣に追い、各コートで白熱した試合を繰り広げていました。

▶大会結果 優勝：三組/準優勝：入原B/第三位：椋久保B、入原A



卓上で熱戦を繰り広げる子どもたち

3/28 村内3保育園で卒園式

卒園児が保育園に別れ

第一保育園、第二保育園、子育保育園でそれぞれ卒園式が行われ、年長児49人が慣れ親しんだ保育園に別れを告げました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大警戒のため、マスクの着用や在園児の参加を取りやめるなど、規模を縮小しての開催となりました。

第一保育園では、小林美恵子園長から卒園児一人ひとりに保育証書が手渡されると、園児は「ありがとうございます」と元気いっぱいに答えていました。



笑顔で保育証書を受け取る卒園児(第一保育園)

3/24 ローソンが社会貢献活動

学童クラブにローソンがおにぎり提供

コンビニエンスストア大手の「ローソン」は、村内3カ所の小学校に併設されている学童クラブに、子どもたちの昼食用のおにぎりを無償で提供しました。

これは、新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大し、各地で学校が臨時休業したことを受け、保護者の負担を減らそうとローソンが全国的に行っているもの。

昭和東学童クラブ主務支援員の小林弘子さんは「このような厳しい情勢の中、とてもありがたい取り組みで感謝しています」と話していました。



おにぎりを受け取る子どもたち(昭和東学童クラブ)

2/26 ヘルスメイト養成講座閉講式 新たにヘルスメイトさん誕生

食生活を通じて地域の健康づくりを推進する活動を行うヘルスメイト(食生活改善推進員)の養成講座閉講式が保健センターで行われ、8人の養成講座修了者に堤村長から修了証書が手渡されました。



これからの活躍が期待される修了者の皆さん

2/27 婦人会研修会 婦人会でポッチャ体験会

村婦人会(倉澤富士子会長)は研修会で、沼田人権擁護委員協議会の皆さんを講師に招きパラリンピック正式競技の「ポッチャ」を体験。チームで協力して競技に取り組むとともに、人権について考えました。



真剣に競技に取り組む婦人会の皆さん

3/20 入原区防災講習会 入原で自主防災組織が勉強会

昨年10月に自主防災組織を設立した入原区で、防災講座が開かれました。この日は、村在住の防災士・中山照夫さん(赤城原第二)を講師に招き、自助、共助、公助といった防災の基本を学んでいました。



中山さんの防災講話に耳を傾ける入原区の皆さん

2/15 「上毛かるた」競技県大会 ぐんま武道館で上毛かるたの熱戦

「上毛かるた」競技県大会が行われ、小学校低学年の部団体に赤城高原育成会(戸丸凜歩さん、竹吉日和さん、角田翠さん、角田心々夢さん)が、同個人に川額下組育成会の倉澤暖君が利根郡代表として出場しました。



出場した倉澤君(左)と、赤城高原育成会のメンバー

2/26 子育て保育園もちつき会 かけ声合わせもちつき

子育て保育園でもちつき大会が、本部役員さんの協力で行われました。園児たちは、先にできあがったきな粉もちを試食した後、杵を持ち大きなかけ声を上げながら元気いっぱいにもちつきをしていました。



息を合わせもちつき(子育て保育園)

3/18 第二保育園で園児たちのお別れ会 在園児との最後のひととき過ごす

第二保育園で、卒園児と在園児のお別れ会が行われ、楽しいひとときを過ごしました。今年は新型コロナウイルス感染症への警戒から、卒園式に在園児の参加が取りやめとなったために園の配慮で行われました。



名残を惜しみながら交流した園児たち(第二保育園)